

アンスティチュ・フランセ日本 地域会計局アシスタント募集

役職名：地域会計局アシスタント

アンスティチュ・フランセ日本とは

アンスティチュ・フランセ日本（IFJ）は5都市（東京、横浜、京都、大阪、福岡）に4つの支部を持つ在日フランス大使館附属機関として、フランス語およびフランス文化の発信を任務としています。

IFJ地域会計局とは

地域会計局は、フランスでEAFと呼ばれる独立財政機関のために一貫性のある予算措置と会計を保障する部署です。IFJ本部、東京・横浜支部の会計管理を行い、また日本にある他の支部および日仏会館、韓国のアンスティチュ・フランセの監督も行っています。

主な職務

EAFの会計業務を統括する会計官のアシスタント

業務詳細

- 会計官が承認した収入・支出の入金および支払い
- 日本および韓国のアンスティチュ・フランセの職員給与、ならびに日仏会館の給与の承認および支払い
- 支出の支払いや収入の入金に必要な法的・会計的要素の確認
- 毎月の各支部の出納のチェックと管理
- 会計ソフトへの取引の入力と管理
- 銀行取引の管理と分析
- 取引銀行との連絡
- 会計局管轄の機関への連絡業務
- 会計官および会計補佐の出張手配
- 書類のファイリング

労働条件

- 制約：主にパソコンを使ったデスクワーク
- 勤務地：東京支部（〒162-8415東京都新宿区市谷船河原15）
- 局の構成：会計官の指揮下に置かれ、会計補佐と協調して業務に当たる。

必要なスキル

知識

- フランス語および日本語必須（読解、筆記、会話）

- 経理・事務の基礎知識
- 社会保険・税務の基礎知識
- 主要なコンピュータ・スキル(Excel, Word)

資質

- 計画性
- 守秘義務の遵守
- 自主性
- コミュニケーション力
- チームワーク

望ましい専門スキル

フランス公共会計および事務経験、会計ソフト(AGE)の使用経験

採用条件

- 契約の種類および期間:1年の有期契約(更新可)
- 労働時間:週40時間。フレックスタイム制
- 休日・休暇:週2日の休み(原則として土・日)、有給休暇は日本法に基づく。IFJが定める祝日、加えてアンステイチュからの特別休暇(2026年は17日、勤務した年度の在籍期間に応じて按分)
- 給料:月給 285 880 円
- 希望入社日:2026年6月1日

応募書類

- フランス語および日本語の履歴書
- フランス語の志望動機書
- 履歴書に記載されている資格・卒業証書等の写し

応募書類はメールでのみ受け付けています。タイトルをAssistant(e) ACR とし、2026年4月12日までに直接次のアドレスへお送りください。

tokyo.recrutement@institutfrancais.jp

alain.palmieri@institutfrancais.jp